

ガス安全ガイド

～安心してガスをお使いいただくために～



一般のお問い合わせ先

お客さまコンタクトセンター

0570-020-161

受付時間：月～金：8:45～19:00
土・日・祝日・年末年始(12/29～1/4)・5/1：8:45～18:00

ガス漏れ等、緊急の連絡先(24時間365日対応)

ガスもれ通報専用電話

0570-099-189

- ※ナビダイヤルが繋がらない場合は、右記の番号にお掛けください。
- 夜間は、自動音声の流れますので、音声の指示に従ってください。
 - 一部のIP電話などナビダイヤルをご利用になれない場合は、次の電話番号におかけください。
 - 静岡……… TEL 054-285-2111
 - 富士・富士宮……… TEL 0545-52-2260
 - 東部(沼津・三島他)……… TEL 055-927-2811

※法定に基づくご案内になります。内容をご確認いただき、保管してください。

【保安点検】～法令で定められた点検です～

- お客さま宅へお伺いして、ガス漏れ点検やガス機器の安全調査を行います。
- 静岡ガスから委託を受けた静岡ガスエネリアもしくは静岡ガスリビング株式のスタッフが作業にお伺いいたします。

ガス・CO警報器の設置をおすすめします！

万一ガス漏れや不完全燃焼による一酸化炭素(CO)が発生した場合、ランプと警報音でお知らせします。24時間ガス漏れやCO発生を監視する暮らしの見張り番です。また、火災が発生したときに、お知らせする機能のついた警報器もあります。(交換期限(5年)が過ぎる前に、お取り替えが必要です。ガスの種類によってはガス警報器とCO警報器をそれぞれ設置する必要があります。)



ガスの種類を確認！

お届けしているガスは13Aです。空気より軽く、有害な物質である一酸化炭素(CO)は含まれておりません。ガス機器には、適合するガスの種類を示したラベルが貼られています。

- 新しくガス機器をお買い求めになるとき
- 今までご使用されていなかったものをお使いになるとき

ガス機器とガスの種類が合っていないと正常に燃焼せず、一酸化炭素(CO)中毒を起こす原因となります。

※お引越しのときには特にご注意ください。

※ガスの種類が合っていない場合は、調整作業(有償)が必要となります。

| | |
|------------------|-----------|
| AB-120-(a) 1 | 形式 |
| 都市ガス用13A | 適合するガスの種類 |
| ○○○kW(○○○kcal/h) | ガス消費量 |
| 201507-0001 | 製造年月・製造番号 |
| ○○○株式会社 | メーカー名 |

ガス機器は正しく接続！

● 接続口の形状やサイズに合ったものをご使用ください。

| 機器側 | ガスコード(ゴム管) | ガス栓 |
|-------------|----------------|----------|
| コンロ | ホースエンドタイプ | ホースガス栓 |
| オープン | ガスソフタータイプ(ゴム管) | ゴム管用ソケット |
| ファンヒーター | スリムプラグタイプ | ホースガス栓 |
| 炊飯器(タイマーあり) | ガスコード | コンセントガス栓 |
| 衣類乾燥機 | ガスコード | コンセントガス栓 |

● ひび割れ・固くなったもの・古いゴム管はお取替えください。

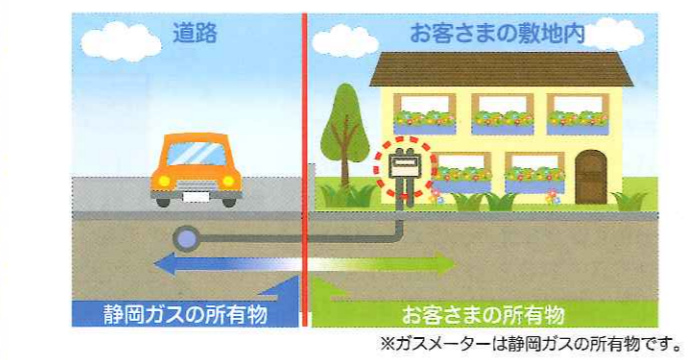
● 使用していないガス栓にはガス栓キャップ、ネジガス栓にはプラグを取付けてください。

敷地内のガス設備は、お客さまの所有物

敷地内のガス管やガス機器は、お客さまの大切な所有物です。ガス設備(ガス管やガス栓、ガス機器)の修理、お取り替えは有償で施工させていただきます。

ガスメーターおよび敷地外のガス設備(本支管など)は、ガス事業者の所有物です。(サブメーターを除く)

ガスメーターは計量法に基づき検定満期(7年または10年)前に取り替えます。



ガス管は古くなっていませんか？ 見えなところで腐食は進行しています。

腐食や地震に強いガス管です。

| ガス管の腐食状況(例) | 交換 |
|-------------|-------------|
| 新 | ポリエチレン管 |
| ↓ | ポリエチレン被覆鋼管 |
| 古 | 硬質塩化ビニル被覆鋼管 |

※ 改装や敷地内を掘る工事をされるときは、静岡ガスへご連絡ください。

ガスメーター復帰手順

- 器具栓を閉じるか、運転スイッチを切り、すべてのガス機器を止めてください。屋外の機器も忘れずに。
- 復帰ボタンのキャップを手で左に回し、キャップを外してください。
- 復帰ボタンを奥までしっかり押して、表示ランプが点灯したらすぐに手をはなす。(復帰ボタンが元に戻り、赤ランプが再点滅します。その後、キャップを元に戻しておきます。)
- 約3分間お待ちください。この間ガス漏れがないか確認しています。3分経過後、赤ランプの点滅が消えれば、ガスは使えます。

マイコンメーターは、次のような場合にガスをしゃ断します(赤ランプが点滅します)

- 大きい地震(震度5相当以上)
- 多量のガス漏れ
- ガスの圧力低下
- 機器の長時間使用(お湯の沸かしすぎや鍋が焦げるのを防止するものではありません。)

地震が起きたら・・・

1. まずは身の安全を確保しましょう
2. 揺れが収まったらガスの火を消してください。(ガス栓、メーターガス栓を開けてください)
3. 地震のあと、ガスをふたたび使うとき

使う前には次のことを確認してください。

- ガス機器周辺でガスの臭いがしないか
- ガス機器本体に変形・破損など異常がないか
- 煙突などの屋内外給排気設備に異常がないか(はずれ・凹み・穴あきがないか目視で確認してください)

給気口がふさがっていませんか？

排気筒(煙突)のはずれ、凹み、穴あきはありませんか？

警報器が作動したり、ガス臭いときは静岡ガスへ連絡！！

警告 火気厳禁

- 火気の使用や着火源となる換気扇、電灯などのスイッチに絶対に手を触れないでください。
- 窓や戸を大きく開けましょう。
- ガス栓やメーターガス栓を閉めましょう。

静岡ガス株式会社

※ガスもれなどの緊急の場合は、ガスもれ通報専用電話にご連絡ください。

ガスもれ通報専用電話 **0570-099-189**

H29.3月作成

ガス機器のお手入れ

ガス機器を安全に効率よくご使用いただくため、日常点検、定期点検を行うとともに取扱説明書をよく読んでいただき、内容をご理解のうえ、正しくお使いください。ガス機器を使用時に不快な臭い・炎のあふれ・機器本体の異常な加熱などがあれば、ただちに使用を中止し、点検・修理(有償)を依頼してください。

ガステーブルコンロ

バーナーが目詰まりしたまま使うと不完全燃焼を起こし、一酸化炭素(CO)中毒の原因となる場合があります。時々器具ブラシなどでお掃除をしてください。

ガス小型湯沸器

熱交換器の目詰まりなど不完全燃焼を起こし、一酸化炭素(CO)中毒の原因となります。時々上部(防熱板の下)に汚れや詰まりがないかチェックしてください。また前板の塗装が部分的に黒く変色している場合は使用を中止し、点検・修理(有償)を依頼してください。

ガスふろがま

空だきに注意しましょう。ガスふろがまが浴槽を傷めたり、火災の原因にもなります。また、ふろがまが水につかると故障の原因にもなります。BF式風呂釜で何回も点火操作しないと口火(たね火)がつかなくなった場合には、機器内に未燃ガスがたまり、爆発着火して損傷(変形)したり、大きな爆発音がするので大変危険です。点火しにくくなった場合には使用を中止し、点検・修理(有償)を依頼してください。

ガス暖房機器

FF暖房機、ファンヒーターは裏側のエアフィルターを定期的にお掃除してください。

こんな使い方は危険です！

機器および給排気口の上方に窓がある場合使用中は閉めてください。

屋外で給気と排気を行うタイプのガス機器でも、窓や換気口などの建物開口部から排気が室内に流入し、不快な臭いがしたり気分が悪くなる恐れがありますので、ガス機器使用中は、付近の窓を必ず閉めてください。

ガス機器の排気口や周辺に可燃物を放置すると火災の恐れがあります。

ガス機器は取扱説明書の記載に従い、周囲との離隔距離を正しくとってください。

金網ストーブをお持ちのお客さまへ

- 赤熱面(金網部分)に変形や、ゆぶれなどの異常がある場合は不完全燃焼を起こし、一酸化炭素中毒の原因になるおそれがあります。
- 不完全燃焼防止装置付のガスファンヒーターなどへお取替えください。
- 暖房シーズン前に点検をおすすめします。

「気分が悪い」と思ったら、直ちにガス機器の使用を中止してください。一酸化炭素(CO)を吸いこむと頭痛、気分が悪い、吐き気等、風邪によく似た症状があらわれます。症状が重い場合は死に至る場合もあります。

キッチン・リビング (室内)

キッチン

ガスが燃えるためには新鮮な空気が必要です。コンロや小型湯沸器をお使いになる時は、必ず換気扇を回すか、窓を開けて換気しましょう。小型湯沸器は安全装置が付いていても必ず換気しましょう。コンロや小型湯沸器が使用中に止まったら再点火を繰り返さず点検修理をお申込みください。



室内(リビング等)

ファンヒーターをお使いになるときは1時間に1~2回程度、新鮮な空気に入れ替えます。



換気扇が汚れていると換気能力が低下します。換気扇を定期的に点検、清掃してください。

ガス機器を使用する場合は、換気扇を回すか、窓を開けるなどして換気しましょう！換気(給気と排気)が不十分な状態でガス機器を使用すると不完全燃焼の原因となり、一酸化炭素(CO)中毒になる恐れがあります！！



小型湯沸器をお持ちのお客さまへ

- ご使用時は、以下の点にご注意ください。
- ①必ず換気をしてください。
- ②途中で火が消えた場合は、不完全燃焼による一酸化炭素(CO)中毒の恐れがあります。再点火を繰り返さず使用を中止し、点検・修理(有償)をお申し込みください。
- ③長時間連続使用は不完全燃焼を起こし、一酸化炭素(CO)中毒の原因になりますので止めてください。

こんな使い方は危険です！

ガスコンロ

揚げものやグリルを使用しているときは、その場から離れないでください。火をつけたまま離れると火災の原因になります。離れるときは必ず火を止めましょう。

小型湯沸器

浴槽、洗濯機への給湯やシャワー、洗濯での使用はおやめください。

暖房機器

ガストーブやガスファンヒーターの近くには燃えやすいものは置かないでください。火災の原因になります。



排気筒(煙突)があるふろ釜・湯沸器をお使いのお客さまへ

排気筒(煙突)が詰まっていると不完全燃焼を起こし、一酸化炭素(CO)中毒の原因となる場合があります。大変危険です。以下のような状態になっていないか、点検を行ってください。



●ふろ釜、湯沸器を屋内に設置する工事を行うためには、国で定められた資格(ガス消費機器設置工事監督者)が必要です。工事を依頼する前によく確認してください。

- 屋内設置のふろ釜でお風呂を沸かしているときやシャワーを使用しているときは、台所の換気扇を回さないでください。排気が浴室内に逆流し、一酸化炭素(CO)中毒を起こす場合があります。
- 排気筒(煙突)の先端がふさがっていないことを確認してください。
- お風呂場の排水口は詰まっていませんか？
- 排気ファンがついているふろ釜は電源が入っていることとファンが回っている音があることを確認してから使用してください。

※天井裏などの隠ぺい部にある排気筒(煙突)にご注意！

排気筒(煙突)のはずれや排気筒(煙突)に巻いてある断熱材に穴があいていないか、シミがないかを点検してください。異常を見つけた場合は、使用をやめて静岡ガスへご連絡ください。点検口がない場合は、設置をお願いします。

屋外設置式の給湯器は囲わない！

波板などで囲わないでください。

●屋外に設置されたガス機器を増改築により、屋内化したり、波板などで囲うことは大変危険です。

工事中はガス機器を使わないでください。

●増改築工事などで排気筒(煙突)を取り外したり、塗装工事などで給排気設備をビニールシートなどで覆った場合は、ガス機器を使用しないでください。

新鮮な空気が不足し、不完全燃焼により一酸化炭素(CO)中毒や、ガス機器の故障の原因となります。



業務用機器をお使いのお客さまへ

換気を忘れずに

●ガス機器をお使いになるときは、必ず換気扇を回すか、換気装置を運転させて換気を行ってください。換気を忘れると一酸化炭素中毒を起こす恐れがあります。

給気口は絶対ふさがらない

●ガスが燃焼するためには新鮮な空気が必要です。空気が不足すると不完全燃焼を起こして、一酸化炭素中毒の原因になります。

ダクト火災にご注意

●フード内の清掃を心掛けて下さい。ダクト内や換気扇の油滴やホコリは、ダクト火災の原因になります。

特殊な薬品を使用する場所

●理・美容院、クリーニング店、特殊な薬品を使用する工場など腐食性ガスが発生する場所には、密閉式または屋外式給湯器の設置をおすすめします。

ガス警報器・ガス漏れ警報設備の設置

●特定地下街および特定地下室等では、ガス漏れ警報設備の設置が、超高層建物、特定大規模建物及び中庄の設備を有する建物ではガス警報器または自動ガス遮断装置の設置が法令で義務付けられています。定期的に点検を行ってください。また、警報設備が作動した場合は、ガス事業者、消防署、管理人への連絡を速やかに行ってください。

業務用換気警報器設置のおすすめ

●厨房内の換気が不十分な場合などの不完全燃焼による一酸化炭素の発生を検知すると発報してお知らせし、換気を促します。(交換期限が過ぎる前にお取り替えが必要です。)

伝熱火災にご注意

●壁の表面がステンレスやタイルでも下地が木材の場合は、伝熱火災を起こす場合があります。ガス機器を設置するときには、壁との距離を十分にとってください。

※ガス臭いなど危険を感じたときは、お客さまをすぐに安全な場所へ誘導してください。また、ガス栓は閉めて火気厳禁としてください。
※改装や敷地内を掘る工事をする場合には、静岡ガスへご連絡ください。

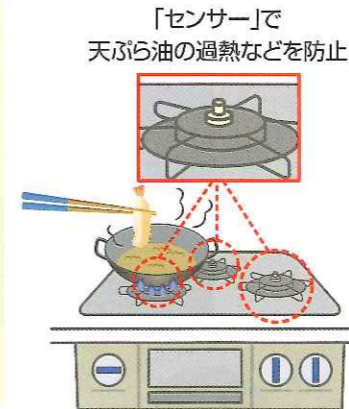


安全型機器への取替えをおすすめします

安全装置がついていないガスコンロ、古くなった煙突式のガス機器、不完全燃焼防止装置のついていないガス機器などは、屋外設置式や密閉式の安全型機器への取替えをおすすめいたします

Siセンサーコンロ

現在製造されているガスコンロは、すべてのバーナーに、煮こぼれや点火ミスなどで火が消えたときにガスをストップする立ち消え安全装置、天ぷら油の温度が約250℃になると、ガスを止め火災を防止する調理油加熱防止装置、消し忘れ消火、早切れ防止機能など、安全便利機能を搭載しています。

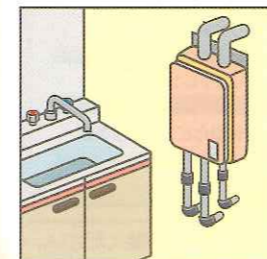


不完全燃焼防止装置付 ガス小型湯沸器

ほごりによる熱交換器の目詰まりなどがあつたとき、炎の異常を検知し、自動的にガスを止めます。

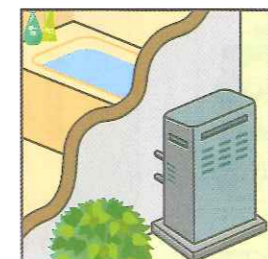
不完全燃焼防止装置付 ガスファンヒーター

フィルターの目詰まりなどで新鮮な空気が不足した場合、異常を検知し、自動的にガスを止めます。



密閉式

●密閉式
ファンの力で空気を屋外から取り入れ、排気も強制的に屋外へ排出します。



屋外設置式

●屋外設置式
機器を屋外に設置、排気筒(煙突)などの給排気設備は必要なく、最も安全な機器です。

